

各関係機関の長 殿

国立保健医療科学院長
(公印省略)

統括研究官の公募について (依頼)

標記について、下記のとおり研究職員を公募しますので、貴機関関係者に周知方よろしくお取り計らい願います。

記

1. 職名

統括研究官 (厚生労働技官・研究職) 1名

2. 業務内容

グローバルヘルス分野に関する調査研究の統括、及び諸外国や国内地方公共団体の保健部局職員等に対する養成訓練業務

3. 応募資格

- (1) 国内外の保健医療分野の政策 (ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ、NCD 対策、高齢化対策等) に関する十分な専門的知識、研究業績及び競争的研究資金獲得実績を有すること。
- (2) 国内外の保健医療分野の政策に関する教育、特に、海外からの研修生等に対する十分な教育実績を有すること。
- (3) 国際機関 (WHO 等)、国際的な援助機関 (JICA 等) における活動に参加した実績を有すること。
- (4) 博士の学位 (外国において授与されたこれに相当する学位を含む。) を有する者であること。
- (5) 大学卒業後18年以上 (6年制大学の場合は16年以上) の者であること。
- (6) 実務者の養成訓練に意欲を持ち、精通していること。
- (7) 国、地方公共団体等の検討会、審議会や国際機関等における公的活動に参画した実績を有すること。
- (8) 調査研究及び養成訓練の遂行に十分な英語コミュニケーション能力を有すること。
- (9) 地方公共団体職員等を対象とした養成訓練を行う機関であることから、日本語を母国語としない者にあつては、幅広い場面で使われる日本語能力を有すること。例えば、独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会が共催する日本語能力試験において、N1のレベルにあることが望ましい。
- (10) 協調性を有する円満な人格で、研究を企画・統括する経験と能力を有すること。
- (11) 当該分野に関わる研究者を統率・育成し、高い業務実績を上げた経験を有すること。
- (12) 自ら生活習慣の改善に関心を持ち、かつ、実践する意欲を有すること。

4. 提出書類

(1) 個人調書[様式第1号(その1)]

(過去5年間における外部資金獲得実績は必須事項)

(2) 教育研究業績書[様式第1号(その2)]

(研究業績は全ての業績を記入すること。なお、当該分野における査読付論文数は10本以上を目安とする。)

(3) 就任後の調査研究及び養成訓練に関する計画並びに抱負 (A4版2,000字程度)

(4) 主要論文別刷10本以内 (コピー可、冊子は不可、A4両面印刷でクリップ止めにする)

(5) 推薦状及び学位記 (写)

(6) 応募者本人の教育、研究、人柄について問合せのできる方2名の氏名、所属、連絡先 (住所、電話、E-mail)。うち1名は推薦者も可。

※ 提出書類の各様式等は、本院ホームページ (<https://www.niph.go.jp>) からダウンロードできます。

※ 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、頂いた個人情報とは適正な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、御了承ください。

5. 応募締切日

令和5年1月30日 (月) 12:00必着

6. 選考採用試験

(1) 第1次審査 (書類選考) 令和5年2月上旬 (予定)

(2) 第2次審査 (一次面接試験) 令和5年2月中旬 (予定)

(二次面接試験) 令和5年2月中旬 (予定)

(20分程度のプレゼンテーションを含む。)

※ 第1次審査 (書類選考) を通過された方には、当方から第2次審査 (一次面接試験、二次面接試験) に関する連絡をいたします。

7. 採用予定日

令和5年4月1日以降、できるだけ早い時期 (御相談に応じます)

8. 処遇

「一般職の職員の給与に関する法律 (昭和25年法律第95号)」に基づく。

9. 書類提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院長 曾根 智史 宛てとし、応募書類の封筒には「応募番号2 統括研究官 (国際協力研究分野) 応募」と朱書の上、親展とし、簡易書留にて郵送してください。

10. 本件問合せ先

国立保健医療科学院 総務部総務課人事係 山口、佐野

Tel. 048-458-6125 (直通)